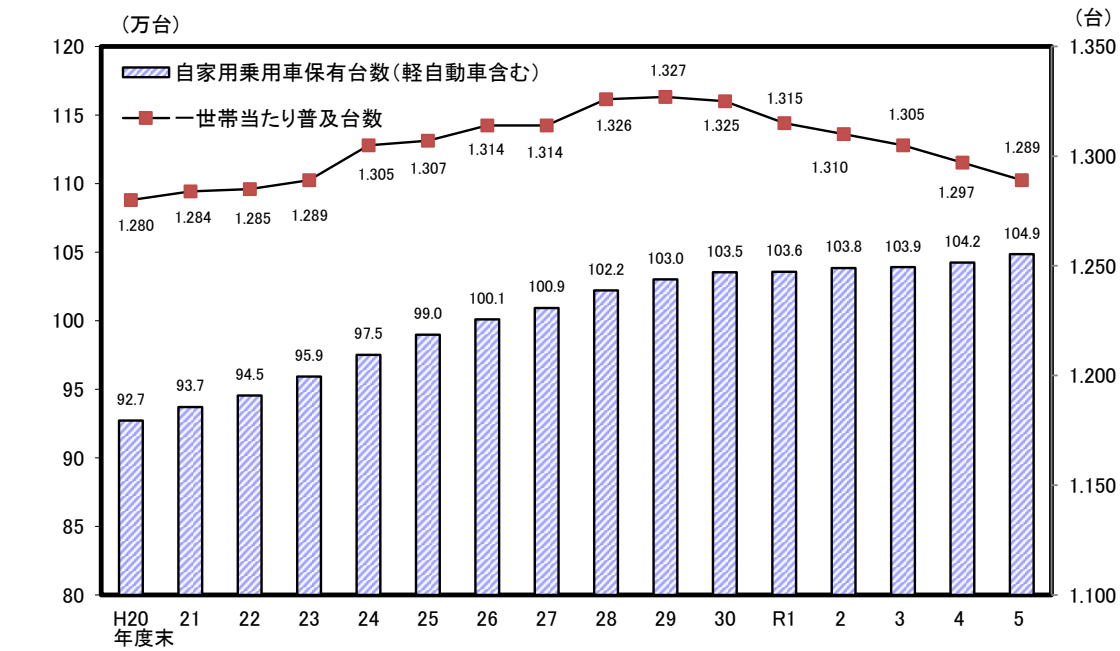


熊本県の自家用乗用車保有台数の推移



解 説

【概要】

本県の自家用乗用車保有台数（軽自動車含む）は、平成26年度に100万台を突破した。その後も増加を続けているが、平成30年度頃から増加のペースは落ちており、令和5年度末は前年に比べ0.6%増の1,048,541台となった。

一世帯当たりの普及台数の推移について見てみると、平成29年度をピークに減少しており、令和5年度末は一世帯当たり1.289台となっている。

○自家用乗用車の世帯当たり普及台数
自家用乗用車（登録者と軽自動車）の世帯当たりの普及台数は、（一財）自動車検査登録情報協会が毎月発行している統計書「自動車保有車両数 月報」の3月末現在と、総務省が発表する世帯数をもとに算出したもの。

○自動車保有台数
「登録自動車＋小型二輪自動車＋検査対象軽自動車＋検査対象外軽自動車」のうち、現在ナンバープレートがついている自動車の台数。
※ナンバープレートがついていない展示車など（一時抹消車両など）は含まれない。

資 料 出 所	調 査 期 日	調査周期
*1「自家用乗用車の世帯当たり普及台数」 （一財）自動車検査登録情報協会	令和6年3月31日	毎年
*2、*3、*4「自動車保有台数」 （一財）自動車検査登録情報協会	令和6年3月31日	毎年